

ジャーナリスト伊藤千尋さん・シンガーソングライター大熊啓さん同行

脱原発を目指す台湾から学ぶ

# 市民と連帯・交流・歌の旅



旅行期間 2023年9月16日(土)～19日(火) 4日間

旅行代金 218,000円

申込締切 8月16日(水)

※上記料金以外に、空港施設使用料、燃油特別付加運賃等(26,620円)が別途かかります。発券時のレートにより変動します。

実施人数 40名(最少催行人数25名)

添乗員 成田空港より同行

## 旅のポイント

- ◆伊藤千尋さん・大熊啓さんと行く歌と平和の旅♪
- ◆脱原発を目指す台湾！原発反対運動を行う方々の原動力となった歌「子どもの大空」を歌い、市民同士の連帯・交流します。
- ◆「慰安婦」と女性の人権に関する展示館を見学します。
- ◆風光明媚な九分の町散策や世界4大博物館のひとつ「国立故宮博物院」の見学もお楽しみ下さい。

## 同行者紹介



大熊 啓さん  
(おおくま・あきら シンガーソングライター)

狛江生まれの狛江育ち。地元狛江を中心に合唱サークルの指導、うたごえ喫茶の伴奏、進行を務める。各地のうたごえや平和運動、労働争議の現場などで歌うなど、“人々と共にたたかうシンガー・ソング・ライター”。台湾の原発反対運動で歌われた「子どもの大空」を日本でも広めたいと、日本語詞を作詞。同名CDアルバム「子どもの大空」を音楽センターより発売中。



伊藤 千尋さん  
(いとう・ちひろ ジャーナリスト)

1949年山口県生まれ。大学時代の71年にキューバで砂糖キビ刈り国際ボランティアに参加。73年、東大「ジブシー」調査探検隊長として東欧を旅する。74年朝日新聞社に入社。外報部などを経てサンパウロ支局長、バルセロナ支局長、ロサンゼルス支局長歴任。これまで世界82カ国を現地取材し、そこに生きる人びとの姿を伝えてきた。週刊「うたごえ新聞」に連載し音楽、映画にも造詣が深い。現在はフリージャーナリスト、「九条の会」世話人。主著に『心の歌よ!』『連帯の時代』など。

※写真はすべてイメージです

企画・実施



株式会社

富士国際旅行社

〒231-0062神奈川県横浜市中区桜木町1-1-7  
ヒューリックみなとみらい11F-4  
TEL:045-212-2101 FAX:045-212-2201


# 脱原発を目指す台湾から学ぶ 市民と連帯・交流・歌の旅 4日間

日次	都市	交通	日程(宿泊) / 食事
① 9/16 (土)	成田空港発 桃園空港着		空港集合(成田空港:午前7:30ごろ予定) 空路、台湾北部の台北へ 着後、専用車にのりかえ、台北市内見学 ●台湾総統府(外観) ●龍山寺 ●二二八平和公園 ●台北市立第一女子高級中学(日本統治時代に創立した女子高等教育の拠点として設立された学校) 参加者夕食交流会 夕食後、夜市散策 台北 泊 朝× 昼機夕〇
② 9/17 (日)	台北		午前:台北市内見学 ●阿嬷(アマ)の家・平和と女性人権館 ●二・二八国家記念館 午後:<台北市内にて交流> 媽媽氣候行動聯盟(氣候アクションママ連盟)他平和団体との交流など 伊藤さん・大熊さんトーク&歌イベント 台北 泊 朝〇 昼〇 夕〇
③ 9/18 (月)	台北		午前:天燈上げで人気の十分へ ●十分の街を散策 ●十分瀑布(台湾最大の滝) 午後:九份と金瓜石を散策 ノスタルジックな九份の街並みと、 日本統治時代の鉱山である金瓜石を見学 台北 泊 朝〇 昼〇 夕〇
④ 9/19 (火)	台北 台北空港発 羽田空港着		●故宮博物院 午後:自由行動 専用車にて空港へ 帰国の途へ(羽田空港:午後22時ごろ到着予定) 朝〇 昼〇 夕×

### ご旅行条件・要項

旅行条件の詳細は、お申込みの際にお渡します「旅行業約款」をご参照ください。  
旅行代金・旅行条件は2023年5月を基準としています。  
旅行契約の解除:参加者が最小催行人数に達しなかった場合は旅行を中止することがあります。  
この場合は出発の23日前までにお知らせします。  
取消料:お申込み後、お客様の都合によりお取り消しになる場合は、下記の取消料をお支払いいただきます。  
・旅行開始の前日から起算して30日以降3日前まで  
= 旅行費用の20%  
・旅行開始の前日から起算して2日前以降当日までの解除  
= 旅行費用の50%  
・旅行開始当日の解除又は無連絡不参加  
= 旅行費用の100%

■旅行代金に含まれるもの(一部例示)  
・航空運賃:ホテル料金:2人部屋基準・食事代:(旅程表に表記のもの)・専用車代・ガイド料(旅程表に明示したもの)・旅程表に明示した市内(郊外)・交代代・講師同行費用・添乗員同行費用  
■旅行代金に含まれないもの  
・旅程表以外に行動される場合の交通費、宿泊費、飲食費等・渡航手続き料(旅券申請書作成代行)  
・渡航手續費用:旅券印紙代(5年用11,000円/10年用16,000円)・超過手荷物料金:規定の重量、大きさ、個数を超える分・個人的諸費用:電話、電報、fax、クリーニング代、追加飲食費用、自由行動時の諸費用等  
・お一人部屋追加料金 25,000円/3泊(相部屋の方がいない場合も同様)・空港施設使用料および保安料  
・日本国内の交通費、前泊の費用・傷害、疾病等に関する医療費・任意の旅行傷害保険料  
・空港施設使用料・特別燃油付加運賃:国際観光税26620円)



●旅程表のマーク: ○=食事付き、×=自由食、機一機内食 ●利用予定航空会社: チャイナエアライン、エバー航空など  
※機内食は、航空運賃に含まれる航空会社が提供するサービスです。有料またはサービスが無くなった場合は各自でお取りいただきます  
●利用予定ホテル 【台北】ハンフトンコート または同等7万のホテリ ※一人部屋追加代金=25,000円

## 脱原発を目指す台湾のあゆみ

\*いい旅いい仲間74号4ページ大熊啓さんの記事より抜粋

台湾には2011年当時、第一・第二・第三原発が稼働していましたが、それらはすべて主要都市・台北から30キロ圏内にあり、東日本大震災をきっかけに、「日本で起こった原発事故は、台湾でも起こりうる。もし事故が起これば台湾は壊滅する」という声は沸き起こり、震災2年後の2013年3月には、台湾史上最大規模の、10万人が参加する脱原発デモが行われ、2014年には当時建設中だった第四原発の計画が、住民投票により中止となりました。2016年に初の女性総統となった蔡英文氏は、東日本大震災・福島第一原発事故直後に「2025年非核家園計画(2025年非核の家計画)」を発表し、総統選挙でもこれを公約として掲げ当選しました。そして2017年、「2025年までに台湾のすべての原子炉を事実上廃炉にする」という内容を含む電気事業法改正案を可決しました。

その後の道のりは平坦ではありませんでしたが、2022年の年間電力発電統計が発表され、台湾における主要5種類の再生可能エネルギー(太陽光、風力、バイオガス、水力、地熱)による総発電量が、台湾国内の原発による総発電量を上回る「クロスオーバー」が実現した事が報告されました。この動きをけん引してきたのが、2012年に女性たちが立ち上げた「媽媽監督核電廠聯盟(原発監視ママ連盟)」と、それに呼応して2013年に台湾の著名ミュージシャンたちが歌った「孩子的天空(子どもの大空)」です。

台湾の第一原発はすでに2018年・19年に運転を終了、第二・第三原発も2025年までに運用停止期限を迎え、そうならば事実上の脱原発となります。その間、原発の建設再開を退け、原発に頼るのではなく、同時に脱炭素を実現するエネルギー転換を目指して、再生可能エネルギーを推進してきた台湾。原発監視ママ連盟は、原発だけでなく脱炭素、気候変動問題も同時に考えて行動すべく、2022年8月に「媽媽氣候行動聯盟(氣候アクションママ連盟)」と改称し、次の目標は、石炭火力による発電量を、再生可能エネルギーで上回ることです。



旅行企画・実施 観光庁長官登録旅行業84号 JATA正会員 総合旅行業務取扱管理者:西須輝理 営業時間:平日10:00~18:00 土日祝日:休業

**(株)富士国際旅行社** TEL:045-212-2101 〒231-0062神奈川県横浜市中区桜木町1-1-7  
FAX:045-212-2201 ヒューリックみなとみらい11F-4  
henshu@fits-tyo.com 担当:小山・山田・金光(かなみつ) ホームページ: http://www.fits-tyo.com/

### ご予約方法

- ① 下記の予約票にご記入いただき、富士国際旅行社宛に、郵送またはFAXでお送りください。
- ② 予約票が届き次第、旅行社より取引条件説明書面とお申込書を他の必要書類とともにお送りいたします。

参加予約票 ★伊藤千尋さん・大熊啓さんと行く台湾 市民と連帯・交流・歌の旅 【2023年9月16日出発】  
※記入漏れのないようお書きください

パスポートの ローマ字表記	性別	生年月日	年 月 日生れ( )才
氏名	男・女	パスポート	有効旅券(パスポート)【有・無】 有効期限: 年 月 日
住所	(〒 - )	【TEL】( ) -	【FAX】( ) -
部屋タイプ	Eメールアドレス		@
1人部屋(追加料金25,000円)を希望【する・しない】	2人部屋同室希望の方:		様